

取扱説明書 NS-HD903PRMPX

240万画素フルハイビジョンHD-SDIミニPTZスピードカメラ

屋内用ミニNS-HD903PRMPX(I)/天井埋込型NS-HD903PRMPX(C)

屋内 / 屋外用

NS-HD903PRMPX





屋内用

NS-HD903PRMPX(I)



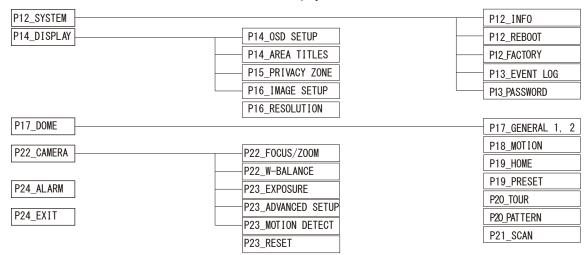
NS-HD903PRMPX(C)



目次

メニューツリー	- 3
PELCO-D/Pの拡張機能	- 3
簡易設定	- 4
IDを変更される場合、お読みくださいDVRによるID・プロトコル・ボーレートの変更方法 ——	- 5
NS-3000NによるカメラIDの設定	- 6
箱の中身をご確認ください	- 8
配線例 ————————————————————————————————————	- 8
組立、設置例	- 9
インターフェイスケーブルについて	- 10
オプション品寸法図	- 10
基本操作	- 11
メインメニューの起動	- 12
SYSTEM	- 12
DISPLAY	- 14
DOME	- 17
CAMERA	- 22
ALARM — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	- 24
EXIT	- 24
保証書	

〈メニューツリー〉



PELCO-D / Pの拡張機能

このドームカメラは他のどんなDVRからでも簡単に制御できるようにファンクションキーを提供しています。

+-	機能
61 ~ 68+ プリセット	スキャン呼び出し
71 ~ 78+ プリセット	ツア一呼び出し
81 ~ 88+ プリセット	パターン呼び出し
90+ プリセット	エンター
91+ プリセット	ホーム呼び出し
92+ プリセット	クリアー
95+ プリセット	メニュー





この記号は高電圧が存在するので人体に感電の恐れ・危険があることを警告するマークです。



この記号は、誤った扱いをしたときに人体に損傷を与えたり、器物に損傷 をあたえる可能性があることを警告するマークです。

簡易設定

ステップ1

カグラシケット 罗多山小野一丛为爪一 [2](8本) 取扱説明書 2 V25

開梱したら内容物を確認してください。

- ・アクリルドームカバー
- 本体カメラ
- ・カメラソケット
- ・ビス(3本)
- ・レンチ
- 取扱説明書

ステップ2



①パンチルトを固定しているフォルダーネジとタグ(図1) を、ドライバーで外してください。

※この動作によってカメラが動くようになります。

②レンズカバー(図2)も取り外してください。



(図1)



ステップ3



3本のビスと六角レンチ(同梱)を使って、カメラ本体と ドームカバーを接続します。

※ご注意※

RS485で接続する場合

接続するコントローラーやDVR等のプロトコルの設定を 「PELCO-D」ボーレートを「 9600 (カメラ初期値)」 に合わせてください。

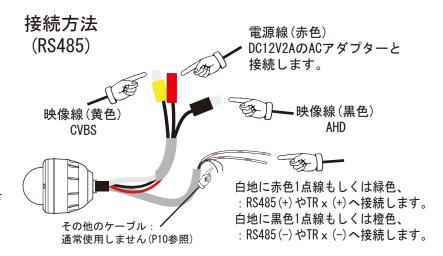
また、初期のカメラIDは、全て「001」です。 複数台のPTZカメラを接続される場合は、事前に1台ずつ カメラIDを変更してから設置をしてください。

UTC機能で接続する場合

接続するDVRのプロトコルの設定を「E-RONIX_C 」に合わせ てください。

※IDが変わるとNS-3000Nが初期値の 「PELCO-D 2.4K」に戻りメニューが さわれなくなります。 本書P5-7を参考に「PELCO-D 9.6K」 に変更してください。

※DVRのプロトコルがPELCO Cの設定の場合、カメラとの信号 が合っていないため誤作動する可能性があります。



IDを変更される場合、お読みください。

複数台のカメラを 1 台の PTZ カメラコントローラー NS-3000N や DVR で制御するには、カメラ毎に ID を振り分ける必要があります。

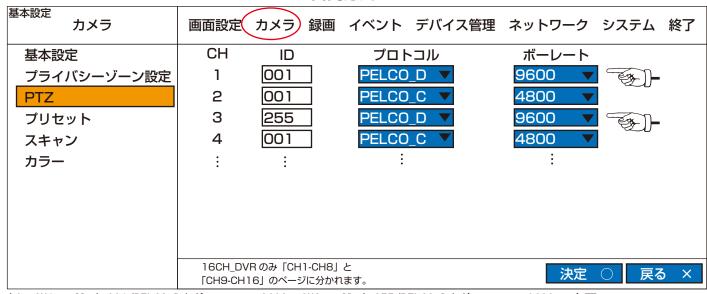
また、同様の操作で、カメラのボーレートを決定し、NS-3000N や DVR からのボーレートと同一にすることで、通信が可能となります。

(NS-3000N から (NS-3000N を使用して) カメラの ID を決定する手順)

- ① カメラ、コントローラ、モニターを正しく接続した状態(映像 /RS-485)で、NS-3000N の「MENU/AUTO」ボタンを押します。
- ② モニターに「Main MENU」が表示されますので、スティックで「DOME」を選択し、「OPEN」 ボタンを押します。
- ③ 「DOME > GENERAL1」をスティックで選択し、「OPEN」ボタンを押すと 《GENERAL SET UP》 画面が表示されます。
- ④ 「VIRTUAL ADDR」を選択し、スティック左右で「001」~「255」 のカメラ ID を決定し、「ENT」ボタンを押します。
- ⑤ 「BAVDRATE」が9600bpsであることを確認して下さい。
- ⑥ スティック上下で「Save and Exit」を選択し、《Main MENU》にて Exit を選択して下さい。
- ⑦ ※上記操作によってカメラ ID や、ボーレートの変更した値が、NS-3000N の設定値と一致 しなくなった場合は、通信ができなくなります。その場合は、NS-3000N 側設定(次頁)を 参考に NS-3000N 側の設定値(ID、ボーレート)をカメラ側に合わせることで通信が可能と なります。

また、弊社 DVR(一部非対応の DVR もございます)をお使いの場合は、「MEMU」ボタンを押して、基本設定➡カメラ➡PTZ(下図参照)の設定画面より、カメラの ID、PELCO_D(プロトコル)、9600(ボーレート)を変更できます。必ず最後に決定➡保存をして画面を閉じてください。

DVR による ID・プロトコル・ボーレートの変更方法



例: CH1 の ID を 001/PELCO_D/ ボーレート 9600、CH3 の ID を 255/PELCO_D/ ボーレート 9600 に変更

NS-3000N によるカメラのIDの設定01

(操作するカメラが複数台ある場合)

アイコンの説明



ステイックを矢印の方向へ倒す



WDS PEL-D 9.6K ID:001

1. 電源を入れると、NS-3000Nの液晶ディスプレイに左の画面が表示されます。

WDS PEL-D 9.6K

2. まずはボタン **1** を押し、液晶モニター内のカーソルが点滅中に **SET** を 2~3 秒長押しして、PTZ制御設定メニューに入ります。

[PTZ SETUP 1]
PASSWORD[****]

パスワードを入力します。(4 桁)
 ※初期パスワードは「0000」

[PTZ SETUP 1] 1. ADDRESS : 001 4.「ADDRESS」をカメラで設定した ID に変更します。(001~255)

→ で数値を変更します。「SET UP」を

変更すると、「ADDRESS」の値も変化します。

[PTZ SETUP 2] 1. ADDRESS : 002

例:ID 002の場合

□ ↓ で次へ

[PTZ SETUP 2] 2. MODEL : WDS 5.「MODEL(カメラの名前)」を設定します。 初期設定「WDS」になっていればOKです。 別の名前になっている場合は、 →で 切り替えます。

●↓で次へ

[PTZ SETUP 2] 3. PROTOCOL: PEL-D 6.「PROTOCOL(プロトコル)」を設定します。 初期設定「PEL-D」になっていればOKです。 別の名前になっている場合は、 → で 切り替えます。

●↓で次へ

[PTZ SETUP 2] 4. BAUDRATE: 2.4

4. BAUDRATE: 9.6

7.「BAUDRATE(通信速度)」を設定します。

┩→を数回操作し、数値を 9.6 に切り替えます。

●↓で次へ

[PTZ SETUP 2] 5. PARITY: NONE 8.「PARITY」を設定します。 初期設定「NONE」になっていればOKです。 別の名前になっている場合は、 → で 切り替えます。

●↓で次へ

[PTZ SETUP 2] 6. PROP: ON 9.「PROP(速度)」を設定します。 初期設定「ON」になっていればOKです。 OFF になっている場合は、 → で 切り替えます。

●↓で次へ

[PTZ SETUP 2] 7. SAVE ▷ 10.設定を保存します。 「SAVE」の右側に▷が出ている状態で → → OKと出たら保存完了です。(OKの文字はすぐに消えて▷に戻ります。)

[PTZ SETUP 2] 8. EXIT 11.設定を終了します。「EXIT」が出ている状態で →

WDS PEL-D 9.6K ID:1

WDS PEL-D 9.6K

12. 設定内容が表示された画面に切り替ります。 ID に設定した 3 桁のナンバーを入力し、 を押します。 これで、カメラの ID とリンクされ、メニュー操作が可能になります。

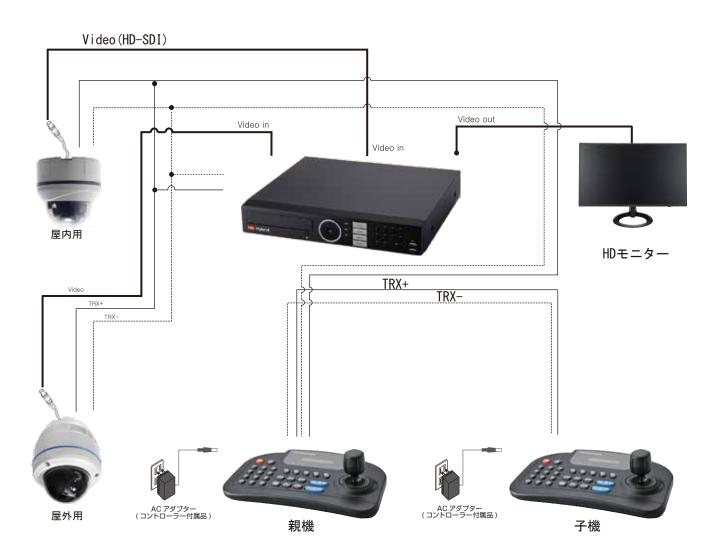
例: ID 002 のカメラメニューを操作する場合、

● ● 2 ● を押します。

箱の中身をご確認ください

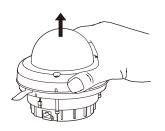


配線例



組立・設置例

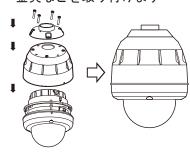
① 付属の六角レンチでビスを緩めて カバーを外してください。



② ⑦のネジと旗を必ず取り外 してください。



③ ケーブルに注意して、付属の 金具などを取り付けます



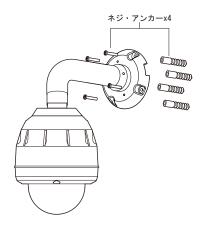
- ※以下④~⑥は屋外壁面用オプション品の取り付け方です。
 - ④ ケーブルを壁面取付用パイプに 通し、本体と合体します。



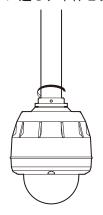
⑤ ケーブルを壁面取付金具に通し、パイプと合体します。 ソケットセットスクリューを、マウントブラケットに取付けパイプと固定します。



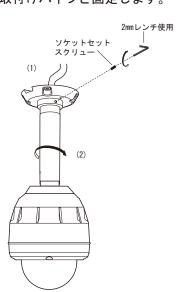
⑥ 壁面に取り付けます。



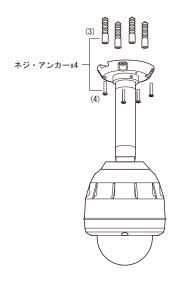
- ※以下⑦~⑨は屋外天井面用オプション品の取り付け方です。
 - ⑦ 壁面同様、ケーブルを天井取付用 パイプに通し、本体と合体します。



⑧ ケーブルを天井面取付金具に通し、パイプと合体します。 ソケットセットスクリューを、マウントブラケットに取付けパイプと固定します。



9 天井面に取り付けます。

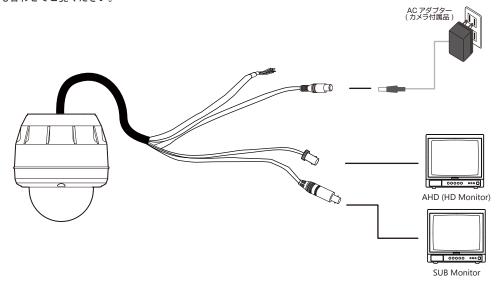


インターフェイスケーブルについて

No.	名前	色	į
NO.	ניא בר	2017/07 以降	2017/07 以前
1	アラーム 1	白色 / 赤色 (2点線)	茶色 / 白色
2	アラーム 2	白色/赤色(3点線)	赤色 / 白色
3	アラーム3	白色 / 赤色 (4点線)	橙色 / 黒色
4	アラーム 4	白色 / 赤色 (5点線)	茶色
5	NO	橙色/赤色(3点線)	黄色 / 黒色
6	NC	橙色/赤色(5点線)	青色 / 白色

No.	名前	色		
INO.	0. 石削	2017/07 以降	2017/07 以前	
7	485+	白色 / 赤色 (1点線)	緑色	
8	485-	白色/黒色(1点線)	橙色	
9	GND	橙色/黒色(1点線)	灰色 / 黒色	
10	GND	橙色/黒色(2点線)	黒色	
11	GND	橙色/黒色(3点線)	黒色 / 白色	
12	COM	橙色 / 赤色 (4点線)	緑色 / 白色	

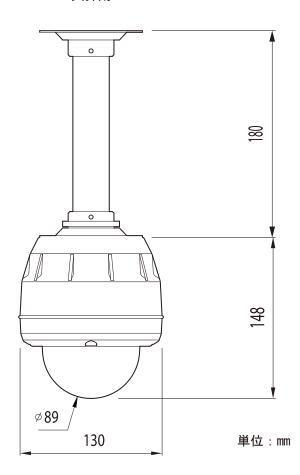
※紫色・紫色 / 白色このカメラでは使用しません。 P4 も合わせてご覧ください。



オプション品寸法図

∞ 89 130

〈天井用〉



基本操作

コントロール

パン/チルトは、ジョイスティックを上下左右に操作します。

また、ジョイスティックを一秒間離すと停止します。

- 1. 「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計回りに回転させます。最大 10 倍までズームします。
- 2. 停止する際は、ジョイスティックを一秒間離してください。また、続けてズームする場合、再度「TELE」ボタンを押すかジョイスティックを回転させます。
- 3. ワイドにしたい場合は、「WIDE」ボタンを押すか、ジョイスティックを反時計方向に回転させます。
 - 1) ズーム (最大 10 倍):「TELE」ボタンもしくは、ジョイスティックを時計回りに回転。
 - 2) ワイド:「WIDE」ボタンもしくは、ジョイスティックを反時計回りに回転。

リセット操作は、本取扱説明書の〈プリセット〉ページ参照のこと

ツアー操作は、本取扱説明書の〈ツアー〉ページ参照のこと

パターン操作は、本取扱説明書の〈パターン〉ページ参照のこと

スキャン操作は、本取扱説明書の〈スキャン〉ページ参照のこと

注意

品質向上のため予告なくシステムバージョンアップをすることがあります。 アドレスを変えた時は、アドレスを変更してください。

NS-HD903PRC および NS-3000N の操作

このマニュアルは、NS-HD903PRC および NS-3000N の設定、プログラミング、およびシステムの運用のための解説書です。

基本操作の説明

制御法

パン/チルト・・・・ジョイスティックを上下左右に動かすと、回転(パン)、首振り(チルト)動作をします。

ズーム/ワイド・・・・ジョイスティックを左回りにまわすとズーム(望遠)、ワイド(広角)動作をします。

プリセット・・・・・あらかじめ設定されたポジションのことです。

ツアー・・・・・・プリセット、またはスキャンされた位置に巡回動作することです。

パターン・・・・・・手動で操作したカメラの動き(パン・チルト・ズーム)を記録登録する機能です。

スキャン・・・・・・設定された2点の間を水平方向にオートパンします。

プライバシーゾーン・・撮影範囲内の特定の場所をマスキング(目隠し)できる機能です。

カメラは設定により1台~255台まで設定できます。

ID を変更するカメラは、1 台ずつコントローラー (NS-3000N) で接続して、カメラ ID を変更してください。

※IDが変わるとNS-3000Nが初期値の「PELCO-D 2.4K」に戻りメニューがさわれなくなります。

NS-3000N の取扱説明書 P10 を参考に「PELCO-D 9.6K」に変更してください。

WDS PEL-D 9.6K

ID:001

メインメニューの起動

キーボードコントローラー NS-3000N の「MENU/AUTO」ボタンを長押し(2 秒程度)します。 モニターに OSD メニュー (Main MENU) が表示されます。



<SYSTEM>

- INFO(システム情報)-

システム情報は、現在通信しているカメラのシリアル NO. / 型式 / バージョン NO. / プロトコル / 通信方式 / カメラ ID/ / 周囲温度を表示します。







- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで SYSTEM にカーソルの位置を合わせてください。
- ③ジョイスティックを右に倒してください。
- ④INFO が選択されます。

-REB00T(再起動)-

操作中にコントロールができなくなった場合、実施してください。(再起動しても設定値はクリアされません。)







- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで SYSTEM を選択してください。
- ③ジョイスティックで SYSTEM のサブメニューの中の REBOOT を選択してください。
- ④「ENT」か「OPEN」ボタンを押すと再起動が開始されます。再起動をキャンセルする場合は「CLR」か「CLOSE」ボタンを押してください。

-FACTORY(工場出荷時)-

カメラの全ての設定を工場出荷時に戻す場合に実施してくだい。







- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで SYSTEM を選択してください。
- ③ジョイスティックで SYSTEM のサブメニューの中の FACTORY を選択してください。
- ④必要項目を選択し、リセットします。
- ⑤「ENT」ボタンか「Save and Exit」にカーソルを移動させ、ジョイスティックを右に倒してください。

ALL: 保存された全ての設定項目をリセット (CAM/PRESET/TOUR/PATTERN/SCAN)

CAM:カメラの設定に関する設定項目をリセット PRESET:プリセットの設定項目をリセット

TOUR: ツアーの設定項目をリセット PATTERN: パターンの設定項目をリセット SCAN: スキャンの設定項目をリセット

<SYSTEM>

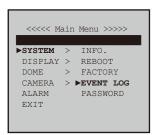
ーEVENT LOG(イベントログ)ー

イベントログは現在のカメラステイタスと過去のイベントログを表示します。カメラに異常が発生した場合、エラー表示とログをメモリに保存します。

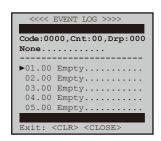
SELF TEST を ON にした場合、モニターにカメラステイタスを表示し、前イベントログを保存します。

(<DOME: GENERAL>SELF TEST の項目参照)









- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで SYSTEM を選択してください。
- ③ジョイスティックで SYSTEM のサブメニューの中の EVENT LOG を選択してください。
- ④Code はエラー内容を意味します。Cnt はカメラの動作中に発生したエラー回数を意味します。 ジョイスティックを使用してスクロールすることで、動作中に発生したエラーの種類を確認できます。
- ⑤「CLR」もしくは「CLOSE」ボタンを押すことで前画面に戻ります。

-PASSWORD(パスワード)-

部外者によるカメラ設定を防ぐためにパスワードを保護します。 コントローラー/キーボードからのコマンドは、パスワード保護された設定項目を変更することができません。 キーボードからプリセット、パターン、ゾーンの設定をする場合、パスワードの入力が必要となります。 4 桁のパスワード入力で有効になります。







現在のパスワード 新しいパスワード 確認用パスワード DISABLED を ENABLED にして、設定を有効にする

PassWORD x---x123456789

変更した場合、左記の画面が表示されます。 新しいパスワードを入力してください。

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで SYSTEM を選択してください。
- ③ジョイスティックで SYSTEM のサブメニューの中の PASSWORD を選択してください。
- ④ジョイスティックを左右に倒して数字を選択し、TELE ボタンを押すか、ジョイスティックを2回倒してください。 時計方向に回転させることで入力ができます。同じ操作で CURRENT/NEW/CONFIRM パスワードを入力してください。
- ⑤有効となったパスワードは ENABLE: ; ENABLED と表示されます。
- ※初期パスワードは"0000"です。

パスワードを忘れた場合 <SYSTEM: FACTORY> のシステム初期化によって、パスワードは初期化されます。

<DISPLAY>

-OSD SETUP(OSD 設定)-

OSD セットアップにて、モニター内に表示される以下の対象項目を設定します。

TITLE : タイトルの操作 TIME : 待機時間の表示

Z00M : ズーム倍率の表示時間

ID : カメラ ID 表示

MODE : カメラの動作モードの表示 ANGLE : パン / チルトの角度表示

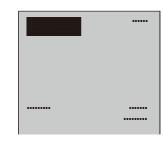
ズーム設定が有効な場合は、ズーム倍率が表示されます。以下の表示で設定は有効となります。

OFF モニター内に表示がされません。 ON モニター内の表示が継続されます。 xxSEC モニター内に xx 秒間表示されます。









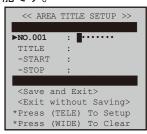
- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DISPLAY のサブメニューの中の OSD SETUP を選択してください。
- ③「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回転させてください。
- ④ジョイスティックで表示項目を上下、左右に動かしてください。
- ⑤「ENT」あるいは「OPEN」ボタンを押してください。
- ⑥①~④の手順でほかの表示項目の位置を決定してください。
- ⑦カーソルを下げると「To Set up」と「Change」の表示が、「Save and Exit」と「Exit Without Saving」に変わります。
- ⑧「Save and Exit」を選択保存し、メニューに戻ってください。
- ⑨「Exit Without Saving」を選択し、保存なしでメニューに戻ってください。
- ※注 「ENT」または「OPEN」ボタンを押すことで、保存して前メニューに戻ります。

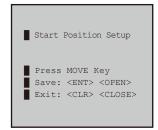
「CLR」または「CLOSE」ボタンを押すことで設定項目の保存なしで前メニューに戻ります。

-AREA TITLES(エリアタイトル)-

A ZONE はオートパンの範囲を決定します。パン可動範囲の左右折り返し点の設定エリアタイトルは最大 8 か所、また、 各々 12 文字まで入力が可能です。







TITLE:エリア識別とタイトル操作

TIME:時間を識別 ZOOM:拡大率を指定

ID: ドームカメラのアドレスを識別 MODE: ドームカメラの操作モード識別 ANGLE: 0°からのパン/チルト率

ゾーン設定について:

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DISPLAY のサブメニューの中の AREA TITLE を選択してください。
- ③ジョイスティックでカーソルを NO. xx に合わせ、左右に倒してゾーン NO を選択してください。[TELE] ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回してください。

スタート位置の決定:

ジョイスティックを動かしてパン開始時点に合わせ「ENT」または「OPEN」ボタンを押す。

停止位置の決定:

ジョイスティックを動かしてパン終了時点に合わせ「ENT」または「OPEN」ボタンを押す。

※タイトル変更は次項参照

- エリアタイトルを消去するには:
- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DISPLAY のサブメニューの中の AREA TITLE を選択してください。
- ③ジョイスティックでカーソルを NO. xx に合わせ、左右に倒してゾーン NO を選択してください。
- ④「WIDE」ボタンを押すかジョイスティックを反時計方向に回すことで AREA TITLES は、消去されます。
- ※注 AREA TITLES 保存後、〈DISPLAY:OSD SETUP〉にて TITLE menu を開くことで、AREA TITLE を確認できます。

TITLE 名を編集する場合

TITLE:

ABCDEFGHIJKLMNOP QRSTUVWXYZabcdefg Hijklmnopqrstuvwxyz 0123456789<>/ -:

■ Select: <MOVE>
■ Set/Clear: <TELE/WIDE>
■ Save: <ENT><0PEN>
■ Exit: <CLR><CLOSE>

TITLE の横にカーソルを持ってきます。

ジョイスティックを左右に動かすとモニターに表示されます。 ジョイスティックの左右・上下を使用して文字を選びます。

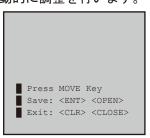
<DISPLAY>

-PRIVACY ZONE(プライバシーゾーン)-

プライバシーゾーンでは、オペレーターに見られたくないエリアを四角でマスキングします。マスキングエリアは、 パン / チルトに連動して動き、ズーム / ワイドにも自動的に調整を行います。







①GROUP : GROUP NO. (最大 4 グループ) ②NO. xxx : PRIVACY ZONE NO. (最大 6 か所) ③TIME : DISABLE PRIVACY ZONE 無効 : BLOCK PRIVACY ZOME 有効

④Privacy Mask: マスク位置・サイズの調整

PAN/TILT(ジョイスティック) マスクの位置を設定します TELE(ジョイスティック / ボタン) マスクサイズを大きく設定します

WIDE(ジョイスティック / ボタン) マスクサイズを小さく設定します

設定方法

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DISPLAY のサブメニューの中の PRIVACY ZONE を選択してください。
- ③ジョイスティックでカーソルを NO.xx に合わせ、左右に倒して ZONE NO. を選択してください。「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回してください。
- ④モニター画面に PRIVACY ZONE マークが表示されます
- ⑤「ENT」ボタンを押して前画面の戻し、BLOCKの設定であれば PRIVACY MASKING が設定されます。

プライバシーゾーンを消去するには

- ①ジョイスティックでカーソルを NO.xx に合わせ、左右に倒して ZONE NO. を選択してください。「WIDE」ボタンを押すか、ジョイスティックを反時計方向に回してください。
 - ※注 「ENT」または「OPEN」ボタンを押せば設定を保存して前画面に戻ります。

「CLR」または「CLOSE」ボタンを押せば保存なしで前画面に戻ります。

- IMAGE SETUP(表示画像設定)-

このメニューで表示画像の設定を「左右反転」・「上下反転」に変更することができます。













①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。

②ジョイスティックで DISPLAY のサブメニューの中の IMAGE SETUP を選択してください。

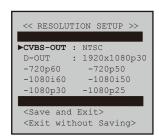
③表示映像の選択

※注 「ENT」または「OPEN」ボタンを押せば設定を保存して前画面に戻ります。 「CLR」または「CLOSE」ボタンを押せば保存なしで前画面に戻ります。

-RESOLUTION(解像度)-

本メニューでは解像度を設定します。





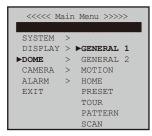
NTSC でお使いください。 「1920x1080p30」、「1280x720p60」より選択します。

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DISPLAY のサブメニューの中の RESOLUTION を選択してください。
- ③CVBS-OUT で NTSC を設定してください。
- ④HD-SDI-OUT で 1920×1080 p 30 を設定してください。
- ※注 「ENT」または「OPEN」ボタンを押せば設定を保存して前画面に戻ります。 「CLR」または「CLOSE」ボタンを押せば保存なしで前画面に戻ります。

<DOMF>

-GENERAL1(ジェネラル1)-

本メニューでは一般的なカメラ機能について設定します。





「001~255」まで設定できます。※1

伝送速度を選択します。

プリセット、ツアー、パターン、スキャンの ON/OFF 切替。

パン / チルトのスピード設定 — 「OFF: 最高毎秒 90 度」、「ON: 最高毎秒 180 度」

プリセットのスピードを3段階より設定します。

ON: セルフテストを有効にします。

X1

ID が変わると NS-3000N が初期値の「PELCO-D 2.4K」に戻りメニューがさわれなくなります。

NS-3000N の取扱説明書 P10 を参考に「PELCO-D 9.6K」に変更してください。

①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。

②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の GENERAL1 を選択してください。

VIRTUAL ADDRESS(カメラ ID)

接続するカメラごとにカメラ ID を設定します (001 ~ 255)

BAUDRATE(ボーレート)

伝送速度を設定します。(NS-3000Nで設定したボーレートと一致させる必要があります)

BACKUP TASK(バックアップタスク)

本メニューではプリセット、ツアー、パターン、スキャン中の切断時の動作を設定します。

カメラの動作中やアラーム入力後の動作中にカメラ電源が切断された場合

OFF 動作停止

ON カメラ再稼働

TURBO SPEED(ターボスピード)

本メニューは手動 PAN/TILT のスピードを設定します。

OFF(工場出荷時) 最大スピード 90°/秒

ON 最大スピード 180°/ 秒

※注 ターボスピードは手動操作のみに適用されプリセット、ツアー、パターンなどには適用されません

PRESET SPEED

本メニューではプリセットスピードを設定します FAST/NORMAL/SLOW より選択します。

SELF TEST

カメラの自己診断について設定します。

カメラに問題が生じた場合にエラー表示されます

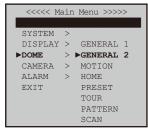
本マニュアルの〈SYSTEM; EVENT LOG〉の項参照

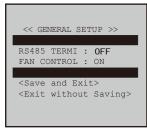
OFF(工場出荷時設定) セルフテストをしない

ON セルフテストをする

-GENERAL2(ジェネラル2)-

続けて一般的なカメラ機能について設定します。





インピーダンスマッチングをします。「OFF:無効」、「ON:有効」 ファンを設定します。

「ON:有効」、もしくは「007℃~ 050℃の間で設定」、「OFF:ファンを停止します」

______ ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。

②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の GENERAL2 を選択してください。

RS485 TERMINATION(RS485終端)

RS485 インピーダンスマッチングで終端をフリーとします。

ON 有効

OFF 無効(工場出荷時)

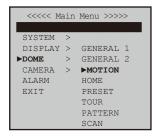
FAN CONTROL(ファンコントロール) ファン動作について設定します。

ON ファン動作有効 (7 ~ 80°Cの間で設定します)

OFF ファン動作しない

<DOME>

-MOTION(ドームの動作)-







①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。

②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の MOTION を選択してください。

PROP. PAN/TILE パン/チルト自動速度調整機能

ズーム倍率に応じてパン / チルトスピードを自動的に増減させます。ワイドの映像と比較して望遠の映像では、ジョイスティックの操作でパン、チルトのスピードが小さくなります。

ON(工場出荷時設定) パン/チルト速度自動調整を有効にします。

OFF パン/チルト速度自動調整を無効にします。

AUTO FLIP(自動フリップ)

カメラを下向きにチルトして垂直な位置を超えるとき、カメラ映像は180°回転します。

カメラ映像が反転するときジョイスティックが下向きであってもカメラは上方に動きます。ドームが開店した後にジョイスティックを放すとジョイス ティックの動きは通常操作に戻ります。

ON(工場出荷時設定) 自動フリップ有効 OFF 自動フリップ無効

OVER TILT(チルト角制限)

カメラ枠や天井で水平視野が妨げられるのを防ぐためにカメラの水平方向の動作角度を制限します

ON: 最小チルト角度 -1.8° OFF:最小チルト角度 4.5°

AZIMUTH ZERO(方位角校正)

パン角度は方位角 0° を基準にして 0° から 359° まで決定されます。(磁石の真北(方位角 0°)がパン角の 0° となります。)設定した場合、方位角が 0° となります。

方向角 0°の設定

- ①ジョイスティックでカーソルを AZIMUTH ZERO の位置に合わせてください。
- ②「TELE」ボタンを押すかジョイスティックを時計方向に回してください。
- ③モニターに表示される指示に従ってください。

方向角 0°の消去

- ①ジョイスティックでカーソルを AZIMUTH ZERO の位置に合わせてください。
- ②「WIDE」ボタンを押すかジョイスティックを反時計方向に回転させてください。

LIMIT STOP(停止リミット)

停止リミットはカメラのパン可動範囲を制限する機能です。パン可動範囲の右端と左端にリミット位置を設定し、マニュアルパンにおいて設定した リミット位置にかけらが到達すると動作が停止します。

停止リミットの設定

- ①ジョイスティックでカーソルを LIMIT STOP の位置に合わせてください。
- ②「TELE」ボタンを押すかジョイスティックを時計方向に回してください。
- ③モニターに表示される指示に従ってください。

停止リミットの消去

- ①ジョイスティックでカーソルをLIMIT STOP の位置に合わせてください。
- ②「WIDE」ボタンを押すかジョイスティックを反時計方向に回転させてください。

<DOMF>

-HOME(ホームポジション)-

本メニューでは、一定時間操作がない場合に実行される動作を決定します。





「アクションナンバー」 ドームはプリセットの「NUMBER」に進みます。 ツアーの「NUMBER」を実行します。 パターンの「NUMBER」を始めます。 スキャンの「NUMBER」に 、ツアー、パターン、スキャンの

- (1)NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の HOME を選択してください。

ACTION/NUMBER

PRESET (NUMBER) ドームは登録したプリセット NO. の動作を実行します。

TOUR (NUMBER) ドームは登録したツアー NO. の動作を実行します。

PATTERN (NUMBER) ドームは登録したパターン NO. の動作を実行します。

SCAN (NUMBER) ドームは登録したスキャン NO. の動作を実行します。

※注 プリセット、ツアー、パターン、スキャンを実行するには、それぞれの機能の項目を設定していなくてはなりません。

TIME(未操作時間)

設定した未操作時間を経過すると、設定した動作が開始されます。

ホームタイムは1分から4時間の間で設定できます。

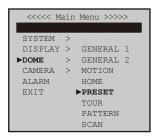
MODE(モード)

ON(自動) ホーム機能を有効にします。

OFF(マニュアル) 機能しません。

-PRESET(プリセット)-

最大 256 か所のプリセットポジションの登録が可能です。







プリセットの設定

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の PRESET を選択してください。
- ③プリセット NO を選択してください
- ジョイスティックでカーソルを NO. xx に合わせ、左右に倒してプリセット NO を選択してください。「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回してプリセット位置を決定してください。
- モニターに表示される指示に従ってプリセット内容を設定してください。
- ④本マニュアルの TITLE: EDIT の項を参照してプリセットラベルを設定してください。
- ⑤待機時間の設定
- 6保存

プリセットの消去

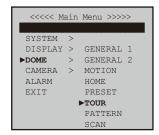
- ①ジョイスティックでカーソルを NOxxx に合わせ、左右に倒してプリセット NO を選択してください。
- ②「WIDE」ボタンを押すか、ジョイスティックを反時計方向に回してプリセットを消去してください。
- ※注「ENT」または「OPEN」ボタンを押せば設定を保存して前画面に戻ります。
- 「ESC」または「CLOSE」ボタンを押せば保存なしで前画面に戻ります。

<DOME>

-TOUR(ツアー)-

このカメラは8種類のツアーが登録でき、各ツアーには30アイテムの登録が可能です。

各アイテムには事前に設定されたプリセット、パターン、スキャン、および他のツアーが登録できます。機能は、どんな動作がアイドリング後に実行されるかを決定します。





ツアーの設定

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の TOUR を選択してください。
- ③ジョイスティックでカーソルを NO. xx に合わせ、左右に倒してツアー NO を選択してください。「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回してプリセット位置を決定してください。
- ④以下の手順で各項目を入力してください
- a. プリセットの設定

ジョイスティックでカーソルを NO.xx に合わせてください。

「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回してプリセット NO を選択してください。

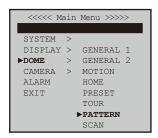
- b. ジョイスティックでカーソルを NO.xx に合わせてください。
- キーボードの「NEAR」ボタンか「FAR」ボタンを押せば、スキャンかパターンを選択できます。
- ⑤モニターに表示される指示に従ってください
- ⑥項目を選択する前に保存をしてください

ツアーの消去

- ①ジョイスティックでカーソルを NOxxx に合わせ、左右に倒してツアー NO を選択してください。
- ②「WIDE」ボタンを押すか、ジョイスティックを反時計方向に回して消去してください。

-PATTERN(パターン)-

パターンは NS-3000N からのコマンドやプログラムによって自動的にパン、チルト、ズームやプリセットの連続動作を行います。最大 8 パターンの登録ができます。





ツアーの設定

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の PATTERN を選択してください。
- ③ジョイスティックでカーソルを NO.xx に合わせ、左右に倒してパターン NO を選択してください。
- ④「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回してパターン記憶を開始してください。
- ⑤モニターに表示される内容に従って操作してください
- ⑥パターン記憶を終了するには「ENT」か「CLOSE」ボタンを押してください
 - パターン記録をキャンセルするには「CLR」か「CLOSE」ボタンを押してください
- ⑦タイトルの編集については「TITLE DEIT」の項参照のこと

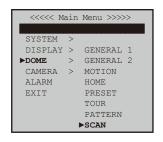
パターンを消去するには

- ①ジョイスティックでカーソルを NOxxx に合わせ、左右に倒してツアー NO を選択してください。
- ②「WIDE」ボタンを押すか、ジョイスティックを反時計方向に回して消去してください。

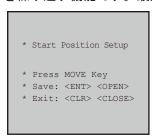
<DOME>

-SCAN(Z+vV)-

スキャンはある個所からある個所へパン、チルト動作を繰り返す機能です。最大8スキャン登録することができます。







スキャンの設定

- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで DOME のサブメニューの中の SCAN を選択してください。
- ③ジョイスティックでカーソルを NO. xx に合わせ、左右に倒してスキャン NO を選択してください。
- ④「TELE」ボタンを押すか、ジョイスティックを時計方向に回してスキャン記憶を開始してください。
 - スタートポジションとエンドポジションを設定します
- ⑤タイトルの編集については「TITLE DEIT」の項参照のこと
- ⑥スキャン速度は、スキャンモードでのパン速度(角度/秒)が適用されます。
- スキャン速度は1°~9°/秒で設定できます(工場出荷時設定は5°/秒)

スタートポイントとエンドポイントが同じ場合は、自動的にスキャンモードが ENDLESS に変更されます。その他の場合はモードが COMING&GOING となります。

スキャンを消去するには

- ①ジョイスティックでカーソルを NOxxx に合わせ、左右に倒してツアー NO を選択してください。
- ②「WIDE」ボタンを押すか、ジョイスティックを反時計方向に回して消去してください。

スキャンの開始方法

特殊ナンバーキー押すか「SCAN」ボタン押してください。

例 [1] + [SCAN]

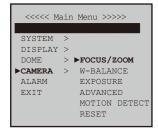
※注「ENT」または「OPEN」ボタンを押せば設定を保存して前画面に戻ります。

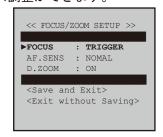
「CLR」または「CLOSE」ボタンを押せば保存なしで前画面に戻ります。

<CAMERA>

-FOCUS/ZOOM-

3種類のオートフォーカス調整ができます。





- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで CAMERA のサブメニューの中の FOCUS/ZOOM を選択してください。

AUTO: 自動オーカスモードでは NO をセットすればフォーカスを自動的に調整します。

MANUAL フォーカスを手動で調整します。NS-3000Nの [NEAR] と [FAR] ボタンで調整します。

TRIGGER(工場出荷時設定) オートフォーカスモードで TRIGGER の設定の場合、ズームを操作した時点でフォーカスを調整します。 ※注 以下の環境ではオートフォーカスがうまく働かない場合があります。

- ■非常に暗い場所か非常に照度が高い場所
- ■電子感度アップ機能が働いている場合
- ■コントラストの差がない場所

AF. SENS(オートフォーカス感度)

NORMAL(工場出荷時設定) フォーカススピード 速い

LOW 被写体の速度が遅い場合や、オートフォーカスが効かない場合

D. ZOOM(デジタルズーム)

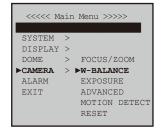
ON(工場出荷時設定) デジタルズーム有効 OFF デジタルズーム無効

※注 注「ENT」または「OPEN」ボタンを押せば設定を保存して前画面に戻ります。

「CLR」または「CLOSE」ボタンを押せば保存なしで前画面に戻ります。

-W-BALANCE(ホワイトバランス)-

この特徴は、温度範囲を超えるカラーバランスを保持するために、見られたイメージを自動的に処理します。





- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで CAMERA のサブメニューの中の W-BALANCE を選択してください。

ホワイトバランスには以下のモードがあります。

AUT0:ホワイトバランス自動調整

ATW: どのような照明状態でもホワイトバランス自動調整

INDOOR:室内でのホワイトバランス自動調整 OUTDOOR:屋外でのホワイトバランス自動調整

ONEPUSH: 現状のまま

MANUAL : ホワイトバランス手動調整。R または B-GAIN を調整

モニターで色調変化を確認してください。 R-GAIN 赤色方向への調整(範囲:0-20) B-GAIN 青色方向への調整(範囲:0-20)

※注 ホワイトバランス自動調整は、以下の状況では機能しません。

・非常に暗い場所や明るいところ(晴天、日暮れ)

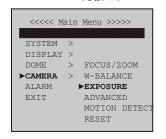
・蛍光灯の直撃や無数の異なる照明下

「ENT」または「OPEN」ボタンを押せば設定して前画面に戻ります。

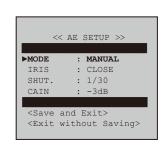
「CLR」または「CLOSE」ボタンを押せば保存無しで前画面に戻ります。

<CAMERA>

-EXPOSURE(露出)-







①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。

②ジョイスティックで CAMERA のサブメニューの中の EXPOSURE を選択してください。

露出には以下のモードがあります。

FULL AUTO : 明るい場所で GAIN を調整し、自動的にアイリスを開閉させます。 MANUAL : 明るい場所でシャッタースピード、IRIS、GAIN を手動で設定します。

SHUTTER PRI : シャッタースピードを調整します。

IRIS PRI : アイリスを調整します。

-ADVANCED(高度な設定)-





①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。

②ジョイスティックで CAMERA のサブメニューの中の ADVANCED を選択してください。

SHARPNESS

設定幅は0-10、画像を鮮明にします。

カメラの GAIN を上げることで、画像の輪郭が鮮明になります。

DAY&NIGHT

AUTO/DAY/NIGHT より設定します。

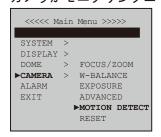
輝度のレベルに関しては、DAY&NIGHT フィルターが自動で切り替ります。

DEFOG

AUTO/LOW/MIDDLE/HIGH の設定が可能です。

-MOTION DETECT(動体検知)-

カメラがモニタリングエリア内で動きを検出し、自動的に警告を送ります。









- ①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。
- ②ジョイスティックで CAMERA のサブメニューの中の MOTION DETECT を選択してください。

検知したい位置を WINDOW1 ~ WINDOW4 で設定できます。(位置は図 1 参照) 検知した時は画面下に「MOTION」の文字が表示され、枠が点滅します。 アラームアウトに関しては、ALARM をご覧ください。

-RESET- 使用しません。



* Reset: <ENT> <OPEN>
* Exit: <CLR> <CLOSE>

<ALARM>

-ALARM SETUP-

IN(4 入力)、NO(ノーマルオープン)、NC(ノーマルクローズ)、OUT(1 出力)





①NS-3000N の MENU/AUTO ボタンを長押ししてください。

②ALARM でジョイスティックを右に傾け ALARM SETUP を表示します。

「NO. 001」

NO.001、NO.002、NO.003、NO.004の4パターン設定が可能です。

現在のカーソルの位置を「#」で表示、設定済は「\$」で表示、未設定は「-」で表示します。

ジョイスティックを時計回りに回し「NO.001」にしてください。キャンセルの際は、ジョイスティックを反時計回りに回してください。「IN」

4アラーム入力が可能です。

ALARM1:BROWN/WHITE、ARARM2:RED/WHITE、ARARM3:ORANGE/BLACK、ARARM4:BROWN と NO もしくは NC に接続します。NO もしくは NC と設定してください。

[TUOT]

1アラーム出力が可能です。

GND (GRAY/BLACK、BLACK、BLACK/WHITE) と NO もしくは NC に接続します。

001 もしくは OFF と設定してください。(001 はインプットの ON を意味します。OFF (default) は作動しません。)「PRIORITY」

アラーム 1, 2, 3, 4 から優先的に設定することができます。

FACTION

アラームイベントが生じた場合、プリセット、パターン、スキャン、ツアーのいずれかの設定済の動きになります。

CNUMBER

プリセット、パターン、スキャン、ツアーもしくは、すでに設定されたメニューを意味します。

FDWELL

どのくらい音を鳴らすのか、またどれくらいのアクションイベントをとるのかを意味します。

To save

「ENT」または「OPEN」ボタンを押すと設定を保存して前画面に戻ります。

「CLR」または「CLOSE」ボタンを押すと保存なしで前画面に戻ります。

To disable an alarm

アラームをキャンセルしたい時、ジョイスティックを動かし「NO.xxx」(Alarm number)に合わせてください。「WIDE」ボタンを押すか、ジョイスティックを反時計回りに回してください。 ジョイスティックを動かすと、アラーム設定は10秒で停止します。

MOTION DETECT との関連

警告はアラーム Ack と MD-out を通じて起動します。

MD アラームが起動したとき、ズーム位置 (MD-Z00M PRESET) を動かすことができます。

アラーム間隔と滞留時間は1秒単位で最大256秒まで設定することができます。

MD アラームは、間隔時間が過ぎるまで再び起動しません。

滞留時間:アラーム起動後、滞留時間をセットしている間、MDアラームシグナル(MD-Out)とMD ZOOMはプリセットポジションをキープします。

<EXIT>

ジョイスティックを右に傾けてメニューを閉じます。